

真っ赤な口紅をぬって

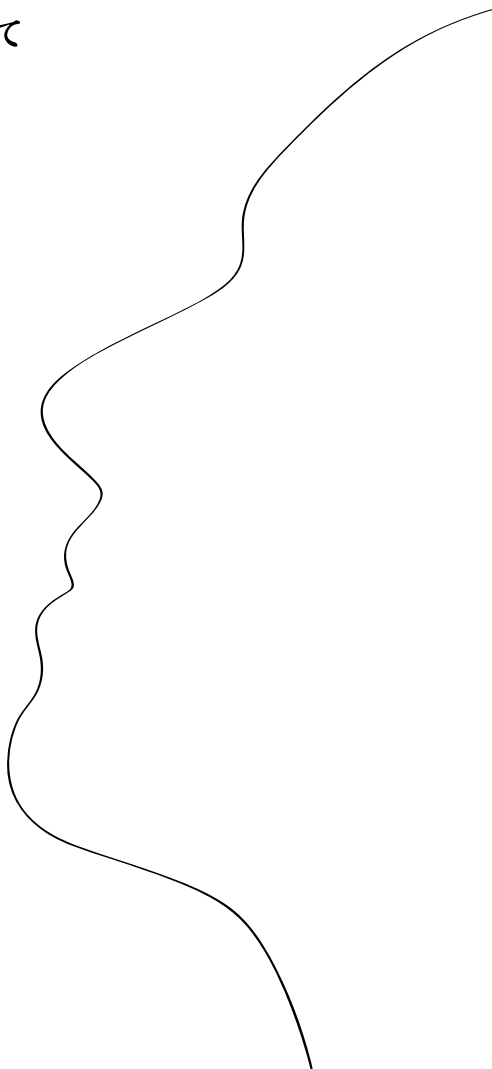
ペリーヌ・ル・ケレック

Rouge pute

Perrine Le Querrec

相川千尋 訳

Traduit par Chihiro Aikawa



Perrine Le Querrec :
Rouge pute: Suivi de La couronne

© Éditions La Contre Allée, 2020

This edition is published by arrangement with
Éditions La Contre Allée in conjunction with its duly appointed agents
Books And More Agency #BAM, Paris, France and
Bureau des Copyrights Français,
Tokyo, Japan. All rights reserved.

Cet ouvrage a bénéficié du soutien du Programme d'aide à la publication
de l'Institut français de Paris.

本書は、フランスの女性詩人ペリーヌ・ル・ケレックがノルマンディー地方のルヴィエ市に滞在してDV（ドメスティック・バイオレンス）や性暴力の被害者である9人の女性たちに聞き取りをおこない、それをもとに執筆した57編の作品を集めた詩集です。おもにDVの被害をテーマにした「I 生きのびた女たち」と、性暴力の被害をテーマにした「II 彼女たちを讃える」の2部から構成されており、すべての詩作品は個人情報特定されることがないように創作されています。

なお、本書には女性に対する暴力の描写が含まれます。お読みいただく際はご注意ください。

まえがき——滞在記より

2017年12月4日—2018年1月26日 / 10

I 生きのびた女たち / 17

いろいろな理由をつけられて / 18

どこかに行けば うまくいく / 19

すさまじい暴力、すさまじい沈黙 / 20

地獄 / 22

ウェディングドレス / 23

女らしさ / 25

おそるおそる / 26

あとどのくらいの時間 / 28

謝罪のあとで / 30

悪いのは私 / 31

青あざ / 33

いくつもの危険 / 35

動詞「黙る」の活用 / 37

いくつもの禁止事項 / 38

涙 / 40

こっそり隠れて / 41

ベッドは / 42

罵倒語 / 43

尋問 / 44

たくさんの質問 / 45

どんな扉も / 47

私の家 / 48

目立たないように / 50

「自分の部屋に行っている」 / 52

ジェットコースター / 53

苦悩 / 54

出ていく / 56

まぬけ / 58

急いで / 59

名前を呼ぶ / 60

判決の日 / 61
男女平等 / 63
戦争 / 64
インシヤラー / 65
わが国の重要課題 / 66
ほんの少しでも / 68
のぞき穴 / 69
子供たち / 70
黒パン／白パン（シルヴィーに） / 72
安全な場所 / 73
ひとりの新しい女性 / 76
唯一の決まり / 79
びくびくして / 80
私の楽園 / 82
本 / 84
勝利 / 85
刺繍 / 87
夢 / 88

逃げた女 / 89
どうかしている / 90
売女みたいな口紅 / 92

II 彼女たちを讃える / 95

霊柩車 / 96
私の体 / 99
沈黙 / 100
覚えておいて / 101
私たちはあなたを讃える / 105
儀式 / 107

自分の声が聞かれる場所 北原みのり / 110
訳者解説 相川千尋 / 117

本文中の*は訳注です。

Rouge pute
Perrine Le Querrec

Traduit par Chihiro Aikawa

いろいろな理由をつけられて

いろいろな理由をつけられて
暴力が降りかかる
いろいろな理由をつけられて
私の体、影
いろいろな理由をつけられて
私の人生、墓

どこかに行けば うまくいく

答え方が悪ければ また始まる
黙れば おさまる
出て行けば ひどいことになる
戻れば 傷つけられる
出て行かなければ ずっと続く
死ねば 終わる
なにもかもぶちまければ やっかいなことになる
どこかに行けば うまくいく
従わなければ 救われる
告発すれば なんとかなる
勇気を出せば すべてが変わる
生きていけば、どこかに行けば うまくいく